

入札説明書等に関する質問回答書

2. 要求水準書に関する質問回答書

No.	資料名	頁	章	項	目	項目名	質問事項	回答
1	要求水準書	4	I.10	(1)	ア	管理技術者の要件	機械設備設計、電気設備設計を異なる事業者が実施する場合、電気設備設計にかかる管理技術者については、一級電気工事施工管理技士を資格要件とすることはできないでしょうか。	資格要件は、「一級建築士、設備設計一級建築士、建築設備士、一級管工事施工管理技士又は一級電気工事施工管理技士で該当する資格取得後 10 年以上の経験を有する者」とし、要求水準書を訂正します。
2	要求水準書	4	I.10	(1)	イ	管理技術者の要件	設計担当者の資格要件として、一級建築士を資格要件に追加することはできないでしょうか。	要求水準書P4 I.10.(1).イ「g. 上記のいずれかの者と同等以上の知識及び経験を有すると認められる者」に該当するものとして、設計担当者の資格要件は、一級建築士も可とします。
3	要求水準書	7	II.1	(7)		業務の報告及び書類・図書等の提出	設計業務の進捗報告において提出書類は協議記録との認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
4	要求水準書	8	II.2.	(2)	カ	樹木の移植について	樹木の移植とあるが、市及び学校側からの指示により移植した際、移植が原因で枯れてしまった場合は事業者責任ではないものと考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
5	要求水準書	11	II.3.	(2)	ア	運転管理方式	「パーティション等で間仕切りをして使用されている、又は将来使用することが想定されている室は、」とありますが、現時点で想定されている対象室はありますでしょうか。又、現時点では想定されておらず、事業期間中に変更となったものに関しては費用負担等について協議していただけるという理解でよろしいでしょうか。	仕切りをして使用している教室、使用が想定されている教室は現時点ではありません。事業期間中に変更となったものに関しては、お見込みのとおりです。

入札説明書等に関する質問回答書

2. 要求水準書に関する質問回答書

No.	資料名	頁	章	項	目	項目名	質問事項	回答
6	要求水準書 様式6-1	11	Ⅱ.3.	(2) (3)	イ		様式6-1の要求水準チェックシートにおいて、Ⅱ.3.(2)イや(3)の項目に集中リモコン設置や計量器の設置が含まれているが、要求水準書では必須項目ではないものと認識しております。事業者側の提案で非対応とした場合、チェックシートではどのように表示すべきでしょうか。また、要求水準書上、必須では無い項目をチェックシート上で非対応とした際、水準未達と判断されてしまうものでしょうか。以上を踏まえ、要求水準書の中で「～することを妨げない」と記載あるものについてのチェックシート記載方法をご教示ください。	要求水準書未達の判断では、必須要件としていない事項を非対応だった場合において要求水準未達と判断しません。「事業提案書」に要求水準を満たしているという具体的な記載がない場合においても必須要件の実現可能という事を確認の上、応募者確認欄に“○”を記載してください。なお、必須要件としていない項目で提案しない場合には、応募者確認欄を空欄とし、備考欄にその旨を記載ください。また、事業提案書において、要求水準が満たされていると確認できる様式及び要求水準以上の提案がある場合には、様式番号を記載してください。
7	要求水準書	12	3	(4)	キ	エネルギー供給に必要な設備	ロードヒーティング等、冬場しか使用しないと想定されるトランスが設置されている学校は、そのトランスを利用して空調機の電力を供給することを許可して頂けますか。	市と協議のうえ、融雪電力契約の解約を伴わない場合に限り可とします。
8	要求水準書	16	Ⅲ.3.	(8)	イ	学校設備の利用	トイレの利用も使用期間を明らかにしたうえで事前に市及び学校に届出し、承諾されれば利用可能という認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。トイレの備品・清掃等については事業者にて対応をお願いします。
9	要求水準書	16	Ⅲ.3.	(8)	エ	校内の資材置き場	空き教室がある場合、対象校に了解を得れば資材置き場として使用できるという認識でよろしいでしょうか。	可といたします。
10	要求水準書	18	Ⅲ.3.	(14)	サ	コンデンサの追加設置等について	Ⅱ.3.(1)ノの条件を考慮した上で、運用段階において既存のコンデンサ側が原因で力率改善されない場合は、市側負担による改修対応と考えて宜しいでしょうか。	既存のコンデンサ回路動作不良等の故障は、市の負担といたします。なお、原因究明は事業者が行い、市に明確に示してください。

入札説明書等に関する質問回答書

2. 要求水準書に関する質問回答書

No.	資料名	頁	章	項	目	項目名	質問事項	回答
11	要求水準書別紙4					屋内条件について	要求水準書別紙4の表内に人員数に対する換気量の値が出ているが、実際の運用は窓開け換気(自然換気)がほとんどであり、導入外気量が屋外の天候等で大きく変動します。冬期の暖房運用と同様に、休み時間等の換気中は要求水準の室内温度条件から外れても良いものと考えて宜しいでしょうか。 ※不可の場合、機械換気設備の導入等が必要となります。	お見込みのとおりです。
12	要求水準書別紙5 様式9-3					消費エネルギー量の算出について	様式9-3にて算出する消費エネルギー量の算出方法は以下の通りと考えて宜しいでしょうか。 ・選定機器定格消費エネルギー×標準提供時間×月別提供日数×月別負荷率の基準年集計	お見込みのとおりです。